

表Ⅲ-2 事例群と対照群の本人の「自殺のサイン」の出現率の比較（身辺整理）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比	(95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)			
身辺整理*							
いずれかあり	49	22 (44.9)	145	2 (1.4)	<0.001	57.15	(7.67-425.69)
身の回りの ものを整理	49	13 (26.5)	145	1 (0.7)	0.001	34.97	(4.54-269.59)
仕事を片付 ける	49	5 (10.2)	145	0 (0.0)	0.214	192.44	(0.05-∞)
財産の目録 の作成	49	2 (4.1)	145	0 (0.0)	0.446	261.60	(0.00-∞)
金品の譲渡	49	1 (2.0)	145	0 (0.0)	0.745	3031.76	(0.00-∞)
大切なもの の譲渡	49	3 (6.1)	145	0 (0.0)	0.359	306.65	(0.00-∞)
日記や写真 の処分	49	4 (8.2)	145	0 (0.0)	0.328	586.44	(0.00-∞)
遠方の友人 を訪問	49	3 (6.1)	145	0 (0.0)	0.345	225.01	(0.00-∞)
その他	49	11 (22.4)	145	0 (0.0)	0.071	275.25	(0.62-∞)

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅲ-3 事例群と対照群の本人の「自殺のサイン」の出現率の比較（身だしなみ）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比	(95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)			
身だしなみ*							
いずれかあり	48	14 (29.2)	143	0 (0.0)	0.041	283.22	(1.27-∞)
入浴しなくなる	48	4 (8.3)	143	0 (0.0)	0.288	360.89	(0.01-∞)
髪型を気にしなくなる	48	2 (4.2)	143	0 (0.0)	0.466	261.60	(0.00-∞)
化粧をしなくなる	48	2 (4.2)	143	0 (0.0)	0.470	513.05	(0.00-∞)
散髪をしなくなる	48	3 (6.3)	143	0 (0.0)	0.345	225.01	(0.00-∞)
洗顔・歯磨きをしなくなる	48	4 (8.3)	143	0 (0.0)	0.328	586.44	(0.00-∞)
同じ衣服を繰り返し着る	48	5 (10.4)	143	0 (0.0)	0.240	373.95	(0.02-∞)
衣服の汚れを気にしなくなる	48	4 (8.3)	143	0 (0.0)	0.311	472.17	(0.00-∞)
その他	48	6 (12.5)	143	0 (0.0)	0.176	265.76	(0.08-∞)

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅲ-4 事例群と対照群の本人の「自殺のサイン」の出現率の比較（不注意や無謀な行為）

	事例群(N=49)		対照群(N=145)		P 値	オッズ比	(95%CI)
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)			
不注意や無謀な行為*							
いずれかあり	48	27 (56.3)	141	5 (3.5)	<0.001	34.86	(8.25-147.39)
交通事故・違反	48	1 (2.1)	141	0 (0.0)	0.616	434.45	(0.00-∞)
荒っぽい運転	48	7 (14.6)	141	0 (0.0)	0.176	436.90	(0.07-∞)
お金や貯金を使い込む	48	3 (6.3)	141	0 (0.0)	0.348	340.72	(0.00-∞)
無理な投資やギャンブル	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.436	169.48	(0.00-∞)
高価な買い物	48	3 (6.3)	141	0 (0.0)	0.348	340.72	(0.00-∞)
服薬の中断	48	1 (2.1)	141	0 (0.0)	0.582	169.48	(0.00-∞)
医師の指示を聞かない	48	4 (8.3)	141	0 (0.0)	0.273	209.21	(0.02-∞)
健康の管理ができない	48	7 (14.6)	141	1 (0.7)	0.007	17.97	(2.17-149.04)
けんかや口論	48	7 (14.6)	141	1 (0.7)	0.148	237.58	(0.14-∞)
社会的ルールに反した行動	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.446	261.60	(0.00-∞)
物をよくなくす	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.446	261.60	(0.00-∞)
頻繁にケガする	48	1 (2.1)	141	0 (0.0)	0.745	3031.76	(0.00-∞)
荒い言葉遣い	48	5 (10.4)	141	1 (0.7)	0.015	14.73	(1.70-128.08)
しばらく家に帰ってこなくなる	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.413	272.92	(0.00-∞)
警察沙汰になる	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.446	261.60	(0.00-∞)
突然、退職や離婚などの重大な決めごとをする	48	2 (4.2)	141	0 (0.0)	0.596	1791.70	(0.00-∞)
お酒を飲んでトラブルを起こす	48	3 (6.3)	141	1 (0.7)	0.049	9.71	(1.01-93.66)
その他	48	9 (18.8)	141	1 (0.7)	0.003	23.90	(2.98-191.57)

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅲ-5 事例群と対照群の本人の「自殺のサイン」の出現率の比較（自殺に関する情報の入手）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
自殺報道を聞いた、本や小説を見た						
はい	42	4 (9.5)	118	6 (5.1)	0.001	1.34 (1.12-1.60)
いいえ		38 (90.5)		112 (94.9)		
どこで*						
テレビ	3	2 (66.7)	4	3 (75.0)	-	-
映画	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
新聞	3	0 (0.0)	4	1 (25.0)	-	-
雑誌	3	1 (33.3)	4	1 (25.0)	-	-
小説	3	0 (0.0)	4	2 (50.0)	-	-
複数のルート	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
その他	3	1 (33.3)	4	0 (0.0)	-	-
自殺の方法*						
具体的な方法についてのもので	3	0 (0.0)	4	1 (25.0)	-	-
はない						
首吊り	3	1 (33.3)	4	2 (50.0)	0.582	0.01 (0.00-∞)
飛び降り	3	2 (66.7)	4	1 (25.0)	-	-
入水	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
薬物	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
ガス	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
飛び込み	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
自動車などでの衝突	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
拳銃・爆発物	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
焼身	3	1 (33.3)	4	0 (0.0)	-	-
鋭利な物体や鈍器	3	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
その他の方法	3	1 (33.3)	4	0 (0.0)	-	-
自殺方法のマニキュアル	3	1 (33.3)	4	0 (0.0)	0.582	169.48 (0.00-∞)

* 複数回答

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅲ-6 事例群と対照群における以前の自殺傾向や失踪や事故の経験の比較

	事例群 (N=49)			対照群 (N=145)			P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)		人数	該当者数 (%)			
以前の自殺未遂の経験								
あり	47	15	(31.9)	138	0	(0.0)	0.001	67.51 (5.26-863.92)
なし		32	(68.1)		138	(100.0)		
	人数	平均	(SD)	人数	平均	(SD)	P 値	
以前の自殺未遂の回数	8	2.3	(1.6)	0	0	(0.0)	-	
日常的に行っていた (人数)	3	-		0	-		-	
	人数	該当者数 (%)		人数	該当者数 (%)		P 値	オッズ比 (95%CI)
以前の失踪の経験								
あり	49	12	(24.5)	145	2	(1.4)	0.001	32.92 (4.24-255.42)
なし		37	(75.5)		143	(98.6)		
	人数	平均	(SD)	人数	平均	(SD)	P 値	
以前の失踪の回数	10	2.1	(1.7)	2	2.5	(2.1)	-	
日常的に行っていた (人数)	2	-		0	-		-	
	人数	該当者数 (%)		人数	該当者数 (%)		P 値	オッズ比 (95%CI)
事故の経験								
あり	48	5	(10.4)	141	3	(2.1)	0.017	5.92 (1.38-25.40)
なし		43	(89.6)		138	(97.9)		
	人数	平均	(SD)	人数	平均	(SD)	P 値	
1年間の事故の回数	5	1.0	(0.0)	3	1.0	(0.0)	-	

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅲ-7 事例群と対照群における家族・親戚・友人・知人の自殺や自殺未遂の比較

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比	(95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)			
家族・親戚・友人・知人の自殺や自殺未遂							
あり	45	32 (71.1)	128	27 (21.1)	<0.001	27.89	(6.58-118.17)
なし		13 (28.9)		101 (78.9)			
本人との続き柄*							
父親							
あり	45	3 (6.7)	128	0 (0.0)	0.406	579.04	(0.00-∞)
なし		42 (93.3)		128 (100.0)			
母親							
あり	45	1 (2.2)	128	2 (1.6)	0.426	2.65	(0.24-29.32)
なし		44 (97.8)		126 (98.4)			
兄							
あり	45	1 (2.2)	128	0 (0.0)	0.582	169.48	(0.00-∞)
なし		44 (97.8)		128 (100.0)			
姉							
あり	45	0 (0.0)	128	0 (0.0)	-	-	
なし		45 (100.0)		128 (100.0)			
弟							
あり	45	1 (2.2)	128	0 (0.0)	0.616	434.45	(0.00-∞)
なし		44 (97.8)		128 (100.0)			
妹							
あり	45	0 (0.0)	128	0 (0.0)	-	-	
なし		45 (100.0)		128 (100.0)			
息子							
あり	45	0 (0.0)	128	0 (0.0)	-	-	
なし		45 (100.0)		128 (100.0)			
娘							
あり	45	1 (2.2)	128	0 (0.0)	0.582	169.48	(0.00-∞)
なし		44 (97.8)		128 (100.0)			
配偶者							
あり	45	1 (2.2)	128	0 (0.0)	0.616	434.45	(0.00-∞)
なし		44 (97.8)		128 (100.0)			
祖父母							
あり	45	2 (4.4)	128	0 (0.0)	0.510	676.01	(0.00-∞)
なし		43 (95.6)		128 (100.0)			
配偶者の父母							
あり	45	1 (2.2)	128	1 (0.8)	0.428	3.16	(0.18-54.39)
なし		44 (97.8)		127 (99.2)			
その他の親族							
あり	45	17 (37.8)	128	13 (10.2)	<0.001	7.28	(2.80-18.91)
なし		28 (62.2)		115 (89.8)			
恋人							
あり	45	0 (0.0)	128	0 (0.0)	-	-	
なし		45 (100.0)		128 (100.0)			
友人							
あり	45	5 (11.1)	128	4 (3.1)	0.055	3.78	(0.97-14.63)
なし		40 (88.9)		124 (96.9)			

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
同僚・同級生						
あり	45	3 (6.7)	128	2 (1.6)	0.054	9.48 (0.96-93.29)
なし		42 (93.3)		126 (98.4)		
上司・先輩						
あり	45	0 (0.0)	128	3 (2.3)	0.568	0.03 (0.00-∞)
なし		45 (100.0)		125 (97.7)		
部下・後輩						
あり	45	2 (4.4)	128	0 (0.0)	0.446	261.60 (0.00-∞)
なし		43 (95.6)		128 (100.0)		
隣人						
あり	45	1 (2.2)	128	1 (0.8)	-	-
なし		44 (97.8)		127 (99.2)		
メールやネット上の知り合い						
あり	45	0 (0.0)	128	0 (0.0)	0.469	2.83 (0.17-47.15)
なし		45 (100.0)		128 (100.0)		
その他						
あり	45	5 (11.1)	128	3 (2.3)	0.018	5.77 (1.35-24.68)
なし		40 (88.9)		125 (97.7)		

* 複数回答

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表IV-1 事例群および対照群の仕事の状況についての比較（職業、雇用形態、業種）

	事例群(N=49)		対照群(N=145)		P 値	オッズ比(95%CI)
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)		
職業	49		145		0.005	
自営者 (雇いあり)		3 (6.1)		10 (6.9)	-	1.00
自営者 (雇いなし)		6 (12.2)		16 (11.0)	0.512	1.86 (0.29-11.92)
家族従業者		0 (0.0)		2 (1.4)	0.993	0.00 (0.00-∞)
被雇用者		25 (51.0)		91 (62.8)	0.911	0.92 (0.19-4.40)
主婦・主夫		0 (0.0)		7 (4.8)	0.989	0.00 (0.00-∞)
無職者		15 (30.6)		13 (9.0)	0.074	5.46 (0.85-35.08)
学生		0 (0.0)		6 (4.1)	0.992	0.00 (0.00-∞)
雇用形態	25		91		0.368	
正規雇用		23 (92.0)		79 (86.8)		1.00
非正規雇用		2 (8.0)		12 (13.2)	0.385	0.38 (0.04-3.40)
正規雇用内訳	21		76		0.379	
管理職		3 (14.3)		16 (20.3)		1.00
管理職以外		18 (85.7)		60 (75.9)	0.385	1.90 (0.45-8.13)
非正規雇用 内訳	2		12		-	
パート		0 (0.0)		6 (50.0)		-
アルバイト		1 (50.0)		4 (33.3)	-	-
嘱託		0 (0.0)		1 (8.3)	-	-
派遣		1 (50.0)		0 (0.0)	-	-
日雇い		0 (0.0)		1 (8.3)	-	-
業種	30		118		0.512	
農業		5 (16.7)		6 (5.1)		1.00
林業		0 (0.0)		1 (8.0)	0.866	4.16
漁業		0 (0.0)		0 (0.0)	-	-
鉱業		1 (3.3)		1 (8.0)	0.998	0.71 (0.00-3.72)
建設業		1 (3.3)		15 (12.7)	0.906	∞ (0.00-2.35)
製造業		6 (20.0)		28 (23.7)	0.950	1912.77 (0.00-2.65)
電気・ガス・水道		2 (6.7)		6 (5.1)	0.945	4153.57 (0.00-5.71)
運輸・通信		4 (13.3)		7 (5.9)	0.941	7119.01 (0.00-9.85)
卸売・小売・飲食		3 (10.0)		12 (10.2)	0.937	∞ (0.00-1.92)
金融・保険		0 (0.0)		4 (3.4)	0.943	4947.40 (0.00-6.83)
サービス		0 (0.0)		2 (1.7)	0.995	2.12 (0.00-1.61)
公務		5 (16.7)		26 (22.0)	0.944	4372.03 (0.00-6.02)
その他		3 (10.0)		10 (8.5)	0.942	5870.63 (0.00-8.07)

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅳ-2 事例群および対照群の仕事の状況についての比較（職種、事業規模、交代勤務）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
職種	34		117		0.466	
専門・技術		8 (23.5)		27 (23.1)	-	1.00
管理		4 (11.8)		7 (6.0)	0.359	1.88 (0.49-7.24)
事務		4 (11.8)		23 (19.7)	0.097	4.37 (0.77-24.88)
販売		3 (8.8)		13 (11.1)	0.603	1.51 (0.32-7.04)
サービス		2 (5.9)		7 (6.0)	0.747	1.33 (0.23-7.68)
保安		1 (2.9)		3 (2.6)	0.209	4.15 (0.45-38.16)
農林漁業		5 (14.7)		6 (5.1)	0.410	4.88 (0.11-210.51)
運輸・通信		2 (5.9)		5 (4.3)	0.030	18.97 (1.33-271.60)
生産・労務		5 (14.7)		26 (22.2)	0.380	2.49 (0.32-19.19)
事業規模	28		99		0.596	
9人以下		13 (46.4)		35 (35.4)	-	1.00
10-49人		7 (25.0)		18 (18.2)	0.674	1.29 (0.40-4.16)
50-99人		2 (7.1)		11 (11.1)	0.443	0.47 (0.07-3.24)
100-499人		3 (10.7)		14 (14.1)	0.525	0.62 (0.14-2.71)
500-999人		1 (3.6)		6 (6.1)	0.378	0.33 (0.03-3.83)
1,000人以上		2 (7.1)		15 (15.2)	0.174	0.21 (0.02-2.00)
交代勤務	29		118		0.214	
日勤のみ		23 (79.3)		103 (86.6)	-	1.00
夜勤のみ		1 (3.4)		1 (0.8)	0.960	∞ (0.00-1.30)
交代勤務 (夜勤あり)		5 (17.2)		12 (10.1)	0.490	1.50 (0.48-4.70)
交代勤務 (夜勤なし)		0 (0.0)		2 (1.7)	0.939	0.00 (0.00-7.06)

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表IV-3 事例群および対照群の仕事の状況についての比較（転職、兼業、残業、休職、悩み、時間）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
転職の有無	34		116			
転職なし		13 (38.2)		55 (47.4)	-	1.00
転職あり		21 (61.8)		61 (52.6)	0.247	1.73 (0.68-4.38)
兼業の有無	34		118			
兼業なし		30 (88.2)		104 (88.1)		1.00
兼業あり		4 (11.8)		14 (11.9)	0.497	0.63 (0.16-2.41)
残業の有無	35		115			
残業なし		20 (57.1)		58 (50.4)		1.00
残業あり		15 (42.9)		57 (49.6)	0.724	0.85 (0.36-2.05)
1ヶ月以上の 休職	33		118			
休職なし		21 (63.6)		109 (92.4)		1.00
休職あり		12 (36.4)		9 (7.6)	0.001	8.98 (2.47-32.71)
配置転換や異動 に関する悩み	25		115			
悩みなし		15 (60.0)		96 (83.5)		1.00
悩みあり		10 (40.0)		19 (16.5)	0.014	4.19 (1.34-13.04)
	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	P 値	
1ヶ月当たりの 労働日数	32	20.7 (7.8)	119	22.9 (3.5)	0.174	
1日あたりの 労働時間	26	9.2 (3.4)	115	8.8 (2.2)	0.165	

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表 V-1 事例群および対照群における経済的問題の比較（収入）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
経済的問題						
あり	49	15 (30.6)	143	21 (14.7)	0.025	2.44 (1.12-5.31)
なし	49	34 (69.4)	143	122 (85.3)		1.00
生活保護、障害年金、老齢年金の受給*						
なし	46	28 (60.9)	134	107 (80.0)	0.014	0.31 (0.12-0.79)
生活保護	46	0 (0.0)	134	0 (0.0)	-	-
障害年金	46	5 (10.9)	134	1 (0.7)	0.013	15.62 (1.80-135.38)
老齢年金	46	12 (26.1)	134	26 (19.4)	0.488	1.44 (0.52-3.98)
生活保護についての知識						
あり	20	20 (100.0)	103	77 (83.7)	0.394	35.98 (0.01-∞)
なし	20	0 (0.0)	103	15 (16.3)		1.00
世帯の主な稼ぎ手						
本人	45	24 (53.3)	131	93 (71.5)		1.00
本人以外	45	18 (40.0)	131	35 (26.9)	0.034	2.96 (1.09-8.04)
回答者と半分	45	3 (6.7)	131	2 (1.5)	0.056	10.59 (0.94-119.48)
	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	P 値	
1年間の世帯年収 (万円)	43	650.9 (612.7)	80	587.8 (352.7)	0.126	

* 複数回答

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表V-2 事例群および対照群における経済的問題の比較（借金）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
無計画な支出						
あり	47	7 (14.9)	134	4 (3.0)	0.014	4.83 (1.38-16.86)
なし	47	40 (85.1)	134	130 (97.0)		
借金の経験						
あり	49	26 (53.1)	145	63 (43.4)	0.128	1.77 (0.85-3.68)
なし	49	23 (46.9)	145	82 (56.6)		
返済困難な借金						
あり	49	13 (26.5)	144	4 (2.8)	<0.001	38.43 (4.96-297.97)
なし	49	36 (73.5)	144	140 (97.2)		
返済困難な借金の理由*						
住宅の購入	11	0 (0.0)	4	1 (25.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
子どもの学費	11	1 (9.1)	4	0 (0.0)	-	-
事業の悪化	11	4 (36.4)	4	0 (0.0)	0.610	65.29 (0.00-∞)
失業	11	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
収入の減少	11	1 (9.1)	4	2 (50.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
投資の失敗	11	1 (9.1)	4	0 (0.0)	0.610	65.29 (0.00-∞)
事業資金補填	11	3 (27.3)	4	1 (25.0)	1.000	1.00 (0.06-15.99)
ギャンブル	11	3 (27.3)	4	1 (25.0)	-	-
無計画な浪費	11	1 (9.1)	4	1 (25.0)	-	-
遊好費	11	3 (27.3)	4	0 (0.0)	0.610	65.29 (0.00-∞)
本人の病気 またはケガ	11	0 (0.0)	4	1 (25.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
家族の病気 またはケガ	11	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
災害被害	11	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
生活費	11	0 (0.0)	4	1 (25.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
低収入	11	0 (0.0)	4	0 (0.0)	-	-
物品購入	11	1 (9.1)	4	1 (25.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
連帯保証人	11	1 (9.1)	4	0 (0.0)	-	-
同一世帯家 族の借金	11	1 (9.1)	4	0 (0.0)	-	-
借金の肩代 わり	11	2 (18.2)	4	0 (0.0)	-	-
その他	11	2 (18.2)	4	0 (0.0)	0.610	65.29 (0.00-∞)
多重債務						
あり	49	9 (18.4)	145	3 (2.1)	0.002	25.74 (3.17-209.24)
なし	49	40 (81.6)	145	142 (97.9)		
	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	P 値	
負債総額(万円)	10	2560.0(3071.8)	2	1725.0(2368.8)	0.610	

* 複数回答

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表 V-3 事例群および対照群における経済的問題の比較（借金の影響）

	事例群(N=49)		対照群(N=145)		P 値	オッズ比(95%CI)
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)		
総資産と比較した借金の影響						
全くない	48	37 (77.1)	142	138 (97.2)		1.00
中くらい	48	2 (4.2)	142	0 (0.0)	0.930	∞ (0.00-∞)
大きい	48	9 (18.8)	142	4 (2.8)	0.003	23.77 (2.95-191.64)
公共料金の滞納						
あり	49	5 (10.2)	145	2 (1.4)	0.020	13.47 (1.51-120.45)
なし	49	44 (89.8)	145	143 (98.6)		1.00
借金返済期限の遅れ						
あり	46	7 (15.2)	133	2 (1.5)	0.007	18.43 (2.23-152.63)
なし	46	39 (84.8)	133	131 (98.5)		1.00
借金の取立て						
あり	45	4 (8.9)	128	1 (0.8)	0.265	161.77 (0.02-∞)
なし	45	41 (91.1)	128	127 (99.2)		1.00
借金問題についての悩み						
あり	46	8 (17.4)	136	2 (1.5)	0.123	241.24 (0.23-∞)
なし	46	38 (82.6)	136	134 (98.5)		1.00
借金問題について専門家に相談						
あり	47	4 (8.5)	135	1 (0.7)	0.023	13.19 (1.44-121.04)
なし	47	43 (91.5)	135	134 (99.3)		1.00
借金問題について家族や友人に相談						
あり	48	6 (12.5)	142	3 (2.1)	0.006	9.39 (1.88-47.03)
なし	48	42 (87.5)	142	139 (97.9)		1.00
借金問題を解決するための知識						
あり	46	7 (15.2)	135	3 (2.2)	0.004	10.75 (2.17-53.32)
なし	46	39 (84.8)	135	132 (97.8)		1.00
借金問題解決の手続きを完了						
あり	49	0 (0.0)	145	0 (0.0)	-	-
なし	49	47 (95.9)	145	145 (100.0)		1.00
借金問題の継続						
あり	48	11 (22.9)	140	2 (1.4)	0.074	307.62 (0.57-∞)
なし	48	37 (77.1)	140	138 (98.6)		1.00
借金問題による全般的な影響						
全くない	48	41 (85.4)	142	140 (98.6)		1.00
中くらい	48	0 (0.0)	142	1 (0.7)	0.979	0.56 (-)
大きい	48	7 (14.6)	142	1 (0.7)	0.155	262.25 (0.12-∞)
借金問題による家庭への影響						
全くない	47	42 (89.4)	139	137 (98.6)		1.00
大きい	47	5 (10.6)	139	2 (1.4)	0.024	12.59 (1.40-113.11)
生命保険の加入						
あり	48	37 (77.1)	139	120 (86.3)	0.084	0.40 (0.14-1.13)
なし	48	11 (22.9)	139	19 (13.7)		1.00
借金返済のための意図的な生命保険加入						
あり	42	5 (11.9)	120	0 (0.0)	0.250	483.21 (0.01-∞)
なし	42	37 (88.1)	120	120 (100.0)		1.00

- 算出不能

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表VI-1 事例群と対照群における生活の質の比較（生活上の様子、身体的問題）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	
	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)		
最近1ヶ月間の回答者との接触						
	49	24.4 (10.5)	145	30.0 (0.0)	0.086	
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)	P 値	オッズ比 (95%CI)
最近1ヶ月間の生活上の様子（高得点ほど生活の質が低い）						
身体の調子	48	3.8 (1.1)	140	2.6 (0.9)	<0.001	3.93 (2.35-6.57)
精神状態	46	3.9 (1.0)	135	2.6 (1.3)	<0.001	2.33 (1.61-3.37)
経済状況	48	3.3 (1.0)	140	2.9 (0.9)	0.020	1.60 (1.08-2.38)
仕事、学業、家事	45	3.7 (1.0)	133	3.2 (1.6)	0.060	1.28 (0.99-1.64)
家族との関係	47	3.2 (1.1)	137	2.3 (1.0)	<0.001	2.48 (1.61-3.82)
他者との関係	43	2.9 (1.0)	125	2.4 (0.9)	0.010	1.68 (1.13-2.50)
身体的問題による日常生活の支障						
あり	47	13 (27.7)	137	5 (3.6)	<0.001	11.77 (3.31-41.84)
なし	47	34 (72.3)	137	132 (96.4)		
日常生活に及ぼす支障の具体的内容						
寢床から起き上がること	46	3 (6.5)	133	1 (0.8)	0.080	7.83 (0.78-78.38)
衣類の着脱	47	2 (4.3)	137	1 (0.7)	0.258	4.00 (0.36-44.11)
トイレに行くこと	47	5 (10.6)	137	1 (0.7)	0.019	13.16 (1.52-113.95)
トイレでの排泄	47	3 (6.4)	137	1 (0.7)	0.088	7.29 (0.74-71.67)
入浴	47	3 (6.4)	137	2 (1.5)	0.112	4.34 (0.71-26.49)
食事	47	4 (8.5)	137	1 (0.7)	0.027	11.89 (1.32-107.26)
家事	47	4 (8.5)	137	2 (1.5)	0.043	5.85 (1.06-32.41)
外出	47	6 (12.8)	137	1 (0.7)	0.007	18.51 (2.19-156.38)

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表VI-2 事例群と対照群における生活の質の比較（他者との付き合い、信仰）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
家族以外との付き合い (最近1ヶ月間)						
なし	48	20 (41.7)	142	34 (23.9)		1.00
少ない	48	9 (18.8)	142	18 (12.7)	0.704	0.83(0.33-2.13)
時々	48	11 (22.9)	142	43 (30.3)	0.097	0.47(0.19-1.15)
しばしば	48	8 (16.7)	142	47 (33.1)	0.008	0.30(0.12-0.73)
家族以外との付き合い (最近1年間)						
なし	46	4 (8.7)	133	13 (9.8)		1.00
少ない	46	15 (32.6)	133	32 (24.1)	0.498	1.60(0.41-6.19)
時々	46	16 (34.8)	133	44 (33.1)	0.660	1.35(0.36-5.05)
しばしば	46	11 (23.9)	133	44 (33.1)	0.775	0.82(0.22-3.13)
信仰						
あり	46	2 (4.3)	135	10 (7.4)	0.316	0.49(0.10-2.28)
なし	46	44 (95.7)	135	125 (92.6)		1.00
信仰による生きる支え						
あり	45	0 (0.0)	133	6 (4.5)	0.364	0.03(0.00-61.02)
なし	45	45 (100.0)	133	127 (4.5)		1.00

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅶ-1 事例群および対照群における身体的健康の比較（医療機関の受診）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比(95%CI)
	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)		
身長 (cm)	46	166.9 (7.3)	136	168.4 (7.4)	0.230	
体重 (kg)	36	59.1 (10.2)	102	64.4 (10.4)	0.009	
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)	P 値	オッズ比(95%CI)
医療機関の受診						
かかりつけ医 (あり)	49	27 (55.1)	145	76 (52.4)	0.658	1.18 (0.57-2.47)
1年内の医療機関受診 (あり)	48	41 (85.4)	142	115 (81.0)	0.412	1.48 (0.58-3.77)
受診科*	41		115			
内科		21 (51.2)		81 (70.4)	0.746	0.78 (0.17-3.53)
外科		2 (4.9)		8 (7.0)	0.541	0.35 (0.01-10.39)
泌尿器科		3 (7.3)		4 (3.5)	0.116	11.63 (0.54-248.88)
心臓血管外科		0 (0.0)		2 (1.7)	0.999	0.80 (0.00-1.59)
整形外科		3 (7.3)		15 (13.0)	0.482	0.37 (0.02-5.90)
形成外科		0 (0.0)		3 (2.6)	0.921	0.00 (0.00-1.01)
皮膚科		4 (9.8)		15 (13.0)	0.876	0.73 (0.01-39.52)
眼科		6 (14.6)		15 (13.0)	0.911	1.12 (0.16-7.61)
耳鼻咽喉科		6 (14.6)		16 (13.9)	0.425	0.37 (0.03-4.19)
精神神経科*		18 (43.9)		2 (1.7)	0.011	53.84 (2.51-∞)
脳神経外科		6 (14.6)		8 (7.0)	0.128	4.81 (0.64-36.23)
産婦人科		2 (4.9)		1 (0.9)	0.847	0.04 (0.00-∞)
リハビリ科		2 (4.9)		0 (0.0)	0.960	78.34 (0.00-∞)
救命救急科		2 (4.9)		1 (0.9)	0.942	118.77 (0.00-∞)
心療内科		6 (14.6)		0 (0.0)	0.641	1662.99 (0.00-∞)
その他		7 (17.1)		18 (15.7)	0.729	1.48 (0.16-13.27)
直近 (最後) の受診科	41		115			
内科		9 (22.0)		56 (48.7)	0.930	0.17 (0.00-∞)
外科		0 (0.0)		6 (5.2)	0.915	0.00 (0.00-∞)
泌尿器科		1 (2.4)		3 (2.6)	0.986	1.43 (0.00-∞)
整形外科		2 (4.9)		4 (3.5)	0.993	1.20 (0.00-∞)
皮膚科		1 (2.4)		7 (6.1)	0.963	0.39 (0.00-∞)
眼科		1 (2.4)		6 (5.2)	0.923	0.14 (0.00-∞)
耳鼻咽喉科		2 (4.9)		7 (6.1)	0.979	0.58 (0.00-∞)
精神神経科		15 (36.6)		1 (0.9)	0.897	14.22 (0.00-∞)
脳神経外科		0 (0.0)		7 (6.1)	0.917	0.00 (0.00-∞)
産婦人科		0 (0.0)		1 (0.9)	0.972	0.00 (0.00-∞)
救命救急科		1 (2.4)		0 (0.0)	0.947	∞ (0.00-∞)
心療内科		4 (9.8)		0 (0.0)	0.890	∞ (0.00-∞)
その他		5 (12.2)		13 (11.3)	0.991	1.26 (0.00-∞)
	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	P 値	
最終受診時期 (死亡/調査何日前)	38	26.5 (52.4)	108	78.7 (90.8)	0.001	
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)	P 値	オッズ比(95%CI)
入院の有無*	41	9 (22.0)	115	8 (7.0)	0.024	4.83 (1.23-18.91)
	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	P 値	
入院期間 (月)	9	1.5 (1.5)	8	1.4 (1.4)	0.883	
入院時期 (死亡/調査何ヶ月前迄)	9	10.6 (29.1)	8	6.6 (4.1)	0.693	

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅶ-2 事例群および対照群における身体的健康の比較（身体疾患、身体症状）

	事例群(N=49)		対照群(N=145)		P 値	オッズ比(95%CI)
	人数	該当者数(%)	人数	該当者数(%)		
慢性疾患（重症疾患）の既往	49	13 (26.5)	145	24 (16.6)	0.098	2.01 (0.88-4.57)
病気の受け止め方	13		11			
病気による失望感		7 (53.8)		2 (18.2)	0.610	1.59 (0.27-9.50)
将来の悲観		2 (15.4)		2 (18.2)	0.617	0.80 (0.33-1.93)
家族・周囲への罪責感		5 (38.5)		3 (27.3)	0.681	38.41 (0.00-∞)
その他の身体症状						
1ヶ月内の不調の訴え（あり）	45	31 (68.9)	133	15 (11.3)	<0.001	15.11 (5.79-39.46)
愁訴の類型*	45		133			
感染症・寄生虫		0 (0.0)		2 (1.5)	0.946	0.00 (0.00-∞)
精神・行動		20 (44.4)		0 (0.0)	0.529	∞ (0.00-∞)
神経		2 (4.4)		3 (2.3)	0.940	0.00 (0.00-∞)
目・付属器		3 (6.7)		1 (0.8)	0.708	∞ (0.00-∞)
耳・乳様突起		0 (0.0)		3 (2.3)	0.938	0.00 (0.00-∞)
循環器		1 (2.2)		1 (0.8)	0.843	0.01 (0.00-∞)
呼吸器		1 (2.2)		0 (0.0)	0.960	∞ (0.00-∞)
消化器		7 (15.6)		1 (0.8)	0.552	∞ (0.00-∞)
皮膚・皮下組織		0 (0.0)		2 (1.5)	0.999	0.86 (0.00-∞)
筋骨格・結合組織		4 (8.9)		1 (0.8)	0.720	5421.60 (0.00-∞)
尿路性器		2 (4.4)		0 (0.0)	0.926	0.00 (0.00-∞)
損傷・中毒・その他の外因		2 (4.4)		0 (0.0)	0.949	∞ (0.00-∞)
その他		1 (2.2)		3 (2.3)	0.290	4.47 (0.28-71.72)
受診の有無	31	22 (71.0)	15	12 (80.0)	0.338	1.45 (0.68-3.11)
診断内容	22		12			
身体疾患		7 (31.8)		6 (50.0)	0.610	0.02 (0.00-∞)
精神疾患		7 (31.8)		0 (0.0)	0.610	65.29 (0.00-∞)
原因不明		2 (9.1)		1 (8.3)	1.000	1.00 (0.06-15.99)
自然経過		0 (0.0)		2 (16.7)	-	-
その他		5 (22.7)		2 (16.7)	0.571	2.00 (0.18-22.06)
不明		1 (4.5)		1 (8.3)	-	-
診断・治療への本人の満足感	22		12			
満足		7 (31.8)		8 (66.7)	0.571	2.00 (0.18-22.06)
不満足		6 (27.3)		4 (33.3)	0.571	0.50 (0.05-5.51)
不明		9 (26.5)		0 (0.0)	-	-

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅶ-3 事例群および対照群における身体的健康の比較（睡眠）

	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)		
睡眠時間 (時間)	29	5.8 (2.0)	80	6.9 (1.2)	<0.001	
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)	P 値	オッズ比 (95%CI)
睡眠障害 (あり)	46	37 (80.4)	130	15 (11.5)	<0.001	27.55 (8.41-90.26)
睡眠障害の種類*	46		130			
入眠困難		18 (39.1)		2 (1.5)	0.015	25.06 (1.89-331.67)
中途覚醒		15 (32.6)		3 (2.3)	0.198	3.60 (0.51-25.41)
早朝覚醒		14 (30.4)		4 (2.3)	0.030	9.85 (1.25-77.35)
熟眠不良		20 (43.5)		5 (3.8)	0.075	5.21 (0.85-32.03)
昼夜逆転		3 (6.5)		2 (1.5)	0.677	1.82 (0.11-30.44)
その他		9 (19.6)		5 (3.8)	0.009	9.60 (1.77-52.00)
睡眠障害の出現頻度	46		130			
なし		9 (19.6)		115 (88.5)	-	1.00 (-)
1-2 日		2 (4.3)		5 (3.8)	0.072	5.11 (0.87-30.15)
3-4 日		3 (6.5)		2 (1.5)	0.002	19.17 (2.83-129.89)
5-6 日		1 (2.2)		0 (0.0)	1.000	∞ (0.00-∞)
毎日		25 (54.3)		6 (4.6)	<0.001	53.24 (17.37-163.16)
不明		6 (13.0)		2 (1.5)	<0.001	38.33 (6.74-218.00)
睡眠障害の継続	46		130			
1年以上		19 (41.3)		8 (6.2)	<0.001	16.79 (4.92-57.34)
睡眠のための物質使用 (あり) *	46	30 (65.2)	130	4 (3.1)	<0.001	79.43 (10.78-585.34)
アルコール		13 (28.3)		1 (0.8)	0.003	50.78 (3.88-664.60)
睡眠薬		19 (41.3)		3 (2.3)	0.001	63.54 (5.92-681.74)
その他		1 (2.2)		0 (0.0)	0.952	∞ (0.00-∞)
不明		2 (4.3)		0 (0.0)	0.950	∞ (0.00-∞)
物質使用の継続	46		130			
1年以上		22 (47.8)		3 (2.3)	<0.001	57.98 (7.77-432.76)
アルコール使用	49		144			
非飲酒者		5 (10.2)		35 (24.3)		1.00
飲酒者		44 (89.8)		109 (75.7)	0.022	3.02 (1.08-8.49)
アルコール使用量 (エタノール換算)	46		140			
非飲酒者		5 (10.9)		35 (25.0)		1.00
週 270mg 未満		20 (43.5)		43 (30.7)	0.025	3.65 (1.18-11.31)
週 270mg 以上		21 (45.7)		62 (44.3)	0.113	2.44 (0.81-7.37)

* 複数回答

事例群で欠損値のケースは対応する対照群と併せ変数毎に解析から除外した。

表Ⅷ-1 事例群および対照群の自殺発生時（対照群は調査時）のDSM-IV精神障害の比較*

DSM-IV 診断*	事例群 (N=49)		対照群 (N=145)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
アルコール使用障害						
アルコール依存	49	7 (14.3)	145	4 (2.8)	0.012	2.77 (1.25-6.17)
アルコール乱用	49	2 (4.1)	145	- (-)	0.051	4.09 (0.99-16.82)
いずれか	49	9 (18.4)	145	4 (2.8)	0.002	3.13 (1.52-6.46)
薬物使用障害						
薬物依存	49	2 (4.1)	145	- (-)	0.051	4.09 (0.99-16.82)
気分障害						
大うつ病挿話	49	22 (44.9)	145	- (-)	<0.001	6.56 (3.74-11.52)
気分変調性障害	49	2 (4.1)	145	2 (1.4)	0.330	2.02 (0.49-8.32)
いずれか	49	24 (49.0)	145	2 (1.4)	<0.001	6.20 (3.54-10.86)
精神病性障害						
短期精神病性障害	49	4 (8.2)	145	- (-)	0.006	4.22 (1.52-11.74)
不安障害						
パニック障害	49	2 (4.1)	145	- (-)	0.051	4.09 (0.99-16.82)
全般性不安障害	49	5 (10.2)	145	1 (0.7)	0.007	3.56 (1.41-8.98)
いずれか	49	6 (12.2)	145	1 (0.7)	0.003	3.73 (1.59-8.76)
以上のいずれか	49	32 (65.3)	145	7 (4.8)	<0.001	7.48 (4.15-13.47)
その他の精神障害	49	6 (12.2)	145	1 (0.7)	0.003	3.73 (1.59-8.76)

* 薬物乱用、双極 I・II 型障害、統合失調症、その他の精神病性障害、急性ストレス性障害、心的外傷後ストレス障害については、事例群、対照群ともに該当者がいなかった。

表Ⅷ-2 事例群および対照群の心の健康問題による過去1年間の受診・相談の有無、受診・相談先、その時期

DSM-IV 診断*	事例群 (N=48)*		対照群 (N=141)		P 値	オッズ比 (95%CI)
	人数	該当者数 (%)	人数	該当者数 (%)		
過去1年間の受診・相談						
あり	48	25 (52.1)	141	1 (0.7)	<0.001	6.81 (3.87-12.01)
受診・相談先 (複数可)						
精神科・心療内科	48	22 (45.8)	141	- (-)	<0.001	6.60 (3.75-11.65)
一般の医師	48	3 (6.3)	141	1 (0.7)	0.059	3.08 (0.96-9.92)
公的相談機関	48	3 (6.3)	141	- (-)	0.017	4.13 (1.29-13.30)
他の専門家	48	1 (2.1)	141	1 (0.7)	0.496	1.99 (0.27-14.40)
電話相談	48	2 (4.2)	141	- (-)	0.052	4.07 (0.99-16.75)
受診・相談の時期	48		141		0.028	
1ヶ月以内		21 (43.8)		1 (0.7)	-	1.00
2-12ヶ月以内		4 (8.3)		- (-)	0.966	1.30 (0.00-∞)
受診・相談なし		23 (47.9)		140 (99.3)	0.013	0.00 (0.00-0.39)

* 心の健康による受診・相談について無回答の事例群1名およびこれに対する対照群3名および、これ以外で欠損値のある対照群1名を解析から除外した。